

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	10人	4人	2人	18人

前回の改善計画	職員からコミュニケーションを図りご家族ご利用者の困りごとや不安を具体的に聞き出してミーティング等で共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	朝の申し送りや日常の業務の中で利用者から情報を収集しどのような人物像なのかを理解しようと心がけた。思いや希望をその都度聞き取り職員や管理者と共有したがまだ時間が少ないことから不十分ではある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	12	2	1	18
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？		16	1	1	18
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	3	12	2	1	18
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	3	10	4	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
① 日々の申し送り等での情報報告	
② 日々の日常会話やご家族の面会等で本人の声やご家族の声を聞き情報共有できている	
③ フェイスシートなど読んだりわからない部分には周りの職員に聞いて確認するようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
① ミーティングには勤務時間やパートということもありあまり参加できていない	
② ご家族と関わる機会があまりなく少ない。	
③ もう少し先を見据えた動きがけをできればいいなど感じる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人のみならず家族とのコミュニケーションを積極的に取るように心がける。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？		10	7	1	18

前回の改善計画  
利用者の～したいことを把握し、業務の効率化に努め目標に対して時間の確保をできるようにする

前回の改善計画に対する取組み結果  
利用者様の訴えに耳を傾け理解し行動するようにしている。利用者の情報以外についてはうまく収集できていないこともあるがご本人、ご家族から思いや要望を聞き共有するようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	4	8	4	2	18
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	3	8	5	2	18
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	8	5	3	2	18
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3	3	7	2	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

① 本人～したいを職員間で共有し実現に向けて話し合い最善の策をとれている  
② 利用者の希望する体操など対応が取れた  
③ 利用者と一緒に楽しむ時間を提供できる時間には体操や歌などレクを行っている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

① 職員の出勤人数によっては個別の対応が難しく対応できていないまたは時間をずらしての対応となっている。  
② 日々の業務介助で時間に余裕がなく利用者の目標など関わっていないことがある  
③ ミーティング時に別の業務や休みとなり参加できていないときがある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
利用者の～したいの把握に努め、業務の効率化に努め目標に対して時間の確保に努めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

3. 日常生活の支援

メンバー 16名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10人	5人	人	18人

前回の改善計画	利用者との日々のかかわりの中で会話等から以前の暮らし方や生活環境、日常生活の細やかな情報を聞き取り、職員みんなで相談しながら本人に適した介護を提供できるように支援していく
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の生活歴と暮らしについて把握できるように努めているが、業務に追われ個々人のアセスメントを行うことが思うようにできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	2	10	5	1	18
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	7	5	1	18
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	11	3	1	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	12	2	1	18
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	12	2	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	声掛けや本人の意向、気持ちを知るため質問がいいので結果的に相手に合わせたサポートを提供しよう意識できていると思う
②	利用者の過去を知ることにより身近に接し、安心して過ごしていただけるように心がけている
③	情報提供シート等を活用し情報を確認し利用者様との日常会話に生かしている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	朝のミーティングに参加していないので前日の夜からの経過観察など十分に追えていない部分もある
②	全てを把握できているわけではないので会話を通して知っていただけたいと思う。
③	利用者も多いため1人1人の以前の暮らしを10個以上把握できていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
定期的に家族と連絡を取り、情報の共有を行い、「以前の暮らし方」が10個以上把握できるように努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	7人	7人	4人	18人

前回の改善計画	家族以外に今の暮らしに必要な地域のキーパーソンを担当スタッフが把握し情報を共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	家族以外に地域のキーパーソンについて把握できなかったことが見られた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	7	7	2	18
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3	6	3	4	18
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	2	6	6	2	18
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1	5	5	5	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	情報提供シートや本人への聞き取りによる情報収集
②	利用者の人間関係を維持し大切にすることを意識し生活スタイルをくずさないようにしている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	利用者によっては十分に情報を把握できていないところがあると思う
②	利用者に関わる時間が少ないように思える

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人の普段の生活の様子や言動から困っていることや不足していることを引き出すよう意識する。また、家族にも尋ねるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月1日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	4人	2人	18人

前回の改善計画	利用者ご家族の複雑なニーズに対応していけるよう多職種や地域資源を活用しながら今後も環境の変化に敏感な利用者の不安を和らげながら利用者の多様な価値観や暮らしを尊重し個々のニーズに対応したサービス提供に努めていく
前回の改善計画に対する取組み結果	ケアマネ以外で多職種と接することがないことから地域資源の把握が困難なことが実情であるが、利用者の個々のニーズには対応しているので継続して行いたいと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	8	2	4	18
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	6	3	3	18
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	5	9	3	1	18
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	9	1	2	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	施設内での情報の確認や変わった様子があれば多職種に報告するように心がけている。
②	日々記録を行いご本人の変化に気づいて共有するようにしている。
③	利用者ご家族の声を聞きその都度情報共有し対応できている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	他の社会資源と関わっていないのでわからない
②	家族の負担や本人の安全を考えると家族の希望を優先する事も多く、家族の希望に添っていても本人の気持ちには添えていないかもしれない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き通いや訪問が本人にとって無理の無い範囲で提供できているか、不足が無いかを定期的に確認をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

6. 連携・協働

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	1人	8人	4人	18 人

前回の改善計画	地域との関わりに対して現場職員が実感できるように地域活動への参加機会の増加を目指す。地域への開発活動などの報告記録をする
前回の改善計画に対する取組み結果	地域のイベントに可能な限り参加はするように心がけた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	2	10	5	18
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	4	12	18
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1		8	9	18
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	10	2	6	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	イベントで地域の子供達が来所され利用者も笑顔になり喜んでくれる
②	定期的に運営推進会議が開催されている
③	定期的に釜石こども園のイベントに参加している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	ケアマネが中心となって参加していることから職員が参加することが少ない。
②	まだコロナの影響があるのか来訪者が少ないような気がする

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域運営推進会議に介護職員も輪番で参加する体制を作り、町内や包括支援センターとの会議に参加できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

7. 運営

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	4人	2人	18人

前回の改善計画	利用者、家族介護者からの意見や苦情を運営に反映するようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	正面玄関に意見箱を設置、運営推進会議など利用者家族、地域住民等から意見をいただくようにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	1	11	3	3	18
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	9	5	1	18
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	9	3	2	18
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	10	2	3	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	少しでも気持ちよく利用できるよう頂いた苦情に対応するように心がけている
②	本人や家族からの要望は職員や上司に報告するようにしている
③	申し送りやミーティング等で意見や利用者、ご家族、職員の声を意見できている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者、家族様からの要望等を職員に周知し、職員全員が地域の困り事に気づき一緒に考え、地域に開かれた施設運営ができるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	人	1人	2人	18人

前回の改善計画	感染症(コロナ)が落ち着いたことから研修参加を増やすようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	内部研修のみならず外部研修の参加回数も以前のように定期的に設けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	11	4	2	18
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	10	4	3	18
③	地域連絡会に参加していますか	1	3	9	5	18
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8	6	3	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	コロナが落ち着いてから研修参加が増えていると思う
②	入社研修参加と外部研修参加し他事業所の事例を聞くことができ学ぶことができた

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	地域連絡会に参加できていない
②	リスクマネジメントについて、事故やヒヤリハットがあれば、原因の究明と対策を検討しているが、ヒヤリハットの報告が少ない傾向があり、危機管理に対する意識が充分ではないことも考えられる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
緊急時対応の流れ(リスクマネジメント、災害対策と発生時、感染症対策と発生時、)を再確認する機会をつくる。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年12月1日

9. 人権・プライバシー

メンバー 18名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	10	5	1	18

前回の改善計画	業務中の細かい所まで人権やプライバシーがあることを再度確認して互いに指摘しあえる環境を作る
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の業務に追われてしまい業務中の細かいところまでプライバシーがあることに大して配慮ができていないことが多い

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5	13			18
②	虐待は行われていない	3	15			18
③	プライバシーが守られている	1	11	1		18
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	10	5	18
⑤	適正な個人情報の管理ができています	1	8	8	1	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	人権プライバシーを守ることが大事だと思うしできていると思う。
②	自分の介護の仕方などを振り返り反省しているのでサービス向上を目指す姿勢は持っていると思う。
③	上記にある項目については行っていない。個人を尊重し理解するように努力している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①	以前に比べ利用者に対する言葉使いが改善されたと思うがまだできてない部分が見られる。
②	成年後見制度についてわからない職員がいる。
③	フロア内にて大きな声で話したりしている場面が見られる。認知症や判断力の低下している方にどう声掛けしていいかわからない時がある。フロア内での職員の話し声が大きいと他利用者に情報が聞こえていることがある。利用者のいる所で他の利用者の事を話してしまう事がある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度を学び、理解する機会を設ける。身体拘束、虐待、プライバシーについてさらなる研修、協議をする場を作るなどの取り組みを行なう。	